

### 年長(5歳児)

- ・いっしょに読みたがり、「ゆっくり読んで」とか「もっと絵を見たい」と言う。また、好きな場面になると、読まなくても分かることを自分から話しながら見ている。
- ・自分で読もうとしたり、一緒に声を出して読むことを楽しんだりしている。



### 親の姿

- ・親子のコミュニケーションが良かった。
- ・子どもとの会話が増え楽しい。
- ・借りてくるのを楽しみに待つようになった。
- ・一緒に絵本を見るのが楽しい。
- ・図書館に行くようになり、行く回数も増えた。
- ・毎日借りてくる絵本で、子どもの興味の移り変わりがわかるようになった。
- ・父親も読むようになった。
- ・家族全体が、絵本に興味を持つようになった。

④子どもには1歳前から、絵本を読んでいました。小さいからまだ分からないと思っていましたが、そうではないということが、子どもの様子を見ていて感じました。ファーストブックが「こぐまちゃんのホットケーキ」で、私自身も好きな絵本でした。それ以来、たくさんの絵本を見てきましたが、成長するにつれいろいろな言葉も割と早く出てきたり、表現力が豊かなのは絵本のお陰かなと感じています。こぐまちゃんのシリーズは大好きで、何回も読んでいると、私も子どもも覚えてしまい、子どもの能力に驚きました。

### 町民大学 一下諏訪を学ぶ④一

演 題：オルゴールの魅力と下諏訪町について

講 師：洞口 洋典 (諏訪湖オルゴール博物館・奏鳴館 館長)

日 時：10月14日(日) 午後1時30分～午後3時 会 場：文化センター集会室

下諏訪町にて発祥したオルゴールは地元であるにもかかわらず、町内でもなかなか触れられる事が残念ながらいまだに少ない。この機会に是非ともオルゴールの音を聞いていただき、改めて認識していただければうれしい。(講師コメント)

〈問合せ・申込先〉下諏訪町公民館 28-0002

### 十問十答

クイズ番組の一場面です。

問題「情けは人のためならず」

○この意味を次から選べ

①情けをかけ・助けたりすると、その人の自立を妨げてしまう。故に、その人が独り立ちするまで簡単に手を出さず、見守っていくことが大事。

②情けを人にかけておけば、めぐりめぐって自分に良い結果が生まれる。人に親切にしておけば、必ず良いことが自分に返ってくる。

街頭の多くの皆様が正しく理解しておられませんでした。

東北での悲しい出来事から一年半以上過ぎ電気が不足すると報道される状況で、真夏を乗り越えるための知恵を出す節電生活も経験しました。

個人の生活を優先する、過剰に便利な日常生活が見直されています。それ故に自分以外の人々との触れ合いの大切さも注目されてきております。「人は人によって人間になる」「自己以外皆教師也」です。

冒頭の答は、①②のいずれでしょうね。

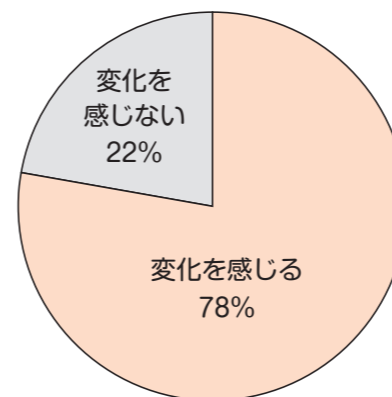
(林)

## ことばで育つ 言葉が育つ

# たくさんの「語りかけ」を

～とがわ保育園アンケート(回収率 86.7%)から～

### 絵本を楽しむ子どもの変化



テレビ、ゲーム、携帯、スマホ…と、現代の私たちの生活は、メディア(電子映像媒体)に囲まれており、もはやメディアなしの生活は考えられないようにまですべてです。早くからその洗礼を受けて成長している子どもたちには、**多面的な発達不全・劣化**が見られるそうです。

メディアと関わる時間が多くなるにつれ、言葉を使う時間と家族団らんが減り、**言葉の力が極端に低下**してきています。町の乳幼児検診でも、**言葉の遅れや言葉の少なさ**が目立ってきているとのこと。絵本を媒介にして、お子さんといっぱいお話ししてください。言葉を投げかけてください。

### 子どもはどんどん成長します!～読んであげているときの子ども様子～

#### ひよこ(0, 1歳児)

- ・絵を見ながらじっと聞いている。少したつと、絵本の内容を覚えいっしょに声を出している。
- ・自分で本を選び読んでほしいがたり、絵を見てストーリーを覚えていて、一人で見るようになった。
- ・「これはなに?」「うわー」「きれいだねー」と指さしたり、声を出したりする。
- ・終わりのページから始めのページへ戻し、何回も読んでほしいがる。



#### つくし(2歳児)

- ・「～だねえ」とか「これは?」と指さして聞いたりする。
- ・同じ絵本を見たがる。「読んで」と絵本を持ってくることが多くなったり、自分で開いて絵本を見ていたりする。
- ・言葉の表現が出てきた。



#### 年少(3歳児)

- ・気になるページに戻ったりしながら、指をさしたり相づちをうったり、知っている言葉を一緒に言ったりしながら見ている。
- ・寝る前に「読んで」といい、読み終わるとすぐに寝つくようになった。
- ・絵本に興味をもち、自分で絵本を見る姿が増え、また家族に読み聞かせのまねをする。
- ・図書館へいくようになった。また、言葉が増えてきた。

#### 年中(4歳児)

- ・おもしろいと笑ったり、絵を見ながら発見したものを言葉に出して言ったり、話の先を「こうなるよ」と教えてくれたりする。
- ・園で読んでもらった絵本の話をするようになった。
- ・寝る前に読むことで、スムーズに布団に入るようになった。
- ・字が読めるようになり自分でも読むことを楽しんでいる。また弟や妹に読み聞かせをする。
- ・字の多い本は聞いてないと思うが、関心のあるところで、「へんだね～」と言ったり、笑ったりしている。